

研究課題名	一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業（JND）
所属（診療科等）	長崎みなとメディカルセンター 脳神経外科
研究責任者（職名）	陶山 一彦（主任診療部長）
研究期間	2018年 3月 7日 ~ 2023年 9月 30日
研究目的と意義	脳神経外科にて入院治療を受けた患者さんの臨床データを集計・分析することで、医療の質の向上と最善の医療の提供を目指すものです。
研究内容	●対象となる患者さん
	脳神経外科を受診された患者さんで、2018年3月1日～2023年9月30日の間に入院し治療を受けた患者さん。
	●利用する情報
	患者情報（生年、年齢、性別、居住地の所在地情報、発症日、発症前mRankin Scale）、入院情報（入院年月日、入院経路、予定入院／緊急入院、救急搬送の有無）、退院情報（退院年月日、在院日数、退院先、退院時mRankin Scale、退院時Glasgow Outcome Scale）、診療目的、診断検査内容、内科治療内容、化学療法の有無、放射線治療内容、手術内容、主治医情報、施設情報
	●研究方法
	上記の情報をカルテより収集し、専用回線を介して、日本脳神経外科学会事務局に送ります。 ※個人を特定される情報は含みません。
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095（822）3251 受付時間：月～金 9:00～17:00（土日祝日を除く）

研究課題名	長崎くも膜下出血研究
所属(診療科等)	長崎みなとメディカルセンター 脳神経外科
研究責任者(職名)	陶山 一彦 (主任診療部長)
研究期間	2018年 3月 7日 ~ 2023年 12月 31日
研究目的と意義	くも膜下出血の治療を受けた患者さんの臨床経過を研究することで、医療の質の向上と最善の医療の提供を目指すものです。
研究内容	●対象となる患者さん
	くも膜下出血の患者さんで、2017年1月1日~2022年12月31日の間にくも膜下出血の治療を受けた患者さん。
	●利用する情報
	年齢、性別、既往歴、発症日、入院日、入院時の所見(神経学的所見、画像所見等)、施行された治療法等。
	●研究方法
	この研究は、長崎大学病院脳神経外科が統括する多施設共同研究です。当院では、上記の情報を長崎大学病院脳神経外科に送ります。 ※個人を特定される情報は含みません
問い合わせ先	所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター 住所：長崎市新地町6番39号 電話：095(822)3251 受付時間：月～金 9:00～17:00(土日祝日を除く)

当院を受診された患者さんへ

当院の研究者が他の研究機関へ既存試料・情報の提供のみを行うものに関する情報公開です。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、試料や診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にご連絡ください。

利用や提供を拒否されても不利益を被ることはありません。

研究課題名	レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査
研究責任者(職名)	国立循環器病研究センター 病院長 飯原 弘二
試料・情報の管理責任者(職名)	陶山 一彦 (脳神経外科主任診療部長)
研究期間	2021年11月30日～2026年3月31日
研究目的と意義	今回の研究では、救急搬送を含む入院から退院までの一貫した脳卒中および脳神経外科及び共通のリスクを有する循環器病(急性心筋梗塞、急性心不全、大動脈解離など)治療に関する大規模データベースを構築し、その実用性、妥当性の検証を行うことを目的としております。
研究内容	<b>●対象となる患者さん</b> 2010年 4月 1日～ 2025年 3月 31日(予定)の間に、当院ならびにJ-ASPECT研究参加施設に通院・入院された方のうち、脳卒中や脳神経外科疾患の診療や脳卒中の発症・再発と関連しうる循環器系の疾患(急性心筋梗塞、急性心不全[慢性心不全の増悪を含む]、大動脈解離等)の診療が行われた患者さん、もしくは脳卒中や脳神経外科分野に関連した手術が行われた患者さん  J-ASPECT研究 本研究の研究内容、参加施設名、患者さん向けの資料などにつきましては、研究班ホームページ(J-ASPECT Study、 <a href="https://j-aspect.jp">https://j-aspect.jp</a> )にて随時公開しております。
	<b>●利用する情報</b> 生年月日、性別、発症年月日、入院年月日、退院年月日、退院先 自宅郵便番号、診療報酬算定情報(DPC) 入院経路:救急車による搬送、他院よりの紹介 入院前および入院後生活自立度(modified Rankin Scale score, mRS)、入院中死亡の有無、脳卒中・循環器病による再入院 初期重症度(JCS、GCS、NIHSS、Hunt & Hess grade、ICH grade、Hunt & Kosnik grade) 神経学的所見 バイタル(血圧・脈拍) 検査データ(血球、生化学;腎機能、LDL-Chol、PT-INR、血糖、HbA1c) 搬送から画像撮影までの時間 搬送から組織プラスミノゲン活性化因子(rtPA、血栓溶解療法)投与までの時間 搬送から血管内治療のための穿刺までの時間 血栓回収を行った場合の再開通度(TICI grade) rt-PA静注療法または血管内再開通療法を施行した患者での36時間以内の症候性頭蓋内出血(NIHSS 4点以上悪化)の有無 退院90日後 modified Rankin Scale(mRS) 画像診断、検査[MRI、MRA、CT、脳血管造影、頸動脈超音波検査] リハビリテーションの有無、脳卒中・脳神経外科・循環器病関連の診療にかかわる治療内容
	<b>●研究方法</b>

<p>研究内容</p>	<p>上記の診療情報を、次の研究機関と共有して、共同で研究を進めます。  取得された診療情報を業務委託先である健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）で集積し、必要な情報を抽出した解析用データセットを作成し、研究責任者および分担研究者に配布いたします。</p> <p>①データ解析のため、データベースにアクセスする担当者および所属  有村公一、西村中、下川能史、連乃駿 九州大学 脳神経外科  黒木亮太 福岡徳洲会病院 脳神経外科  黒木愛 福岡市立こども病院 脳神経外科  嘉田晃子 国立病院機構名古屋医療センター 臨床研究センター  賀未泰之 熊本大学病院 脳神経外科  丸山大輔 京都府立医科大学 脳神経外科  松重俊憲 広島市立安佐市民病院 脳神経外科  佐野徳隆 福井赤十字病院 脳神経外科  高田茂樹 Department of Fundamental Neurobiology, Krembil Research Institute, University Health Network, Canada  板谷智也 金沢大学 医薬保健研究域 保健学系  平和和也 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻予防看護分野  田中晴佳 名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻</p> <p>②業務委託  健康保険医療情報総合研究所（PRRISM） 代表取締役社長代表取締役社長 山口治紀</p> <p>●試料・診療情報の他研究機関への提供について</p> <p>当院は、J-ASPECT研究 参加施設機関として学術研究目的で上記の診療情報に示した内容の情報提供を行います。</p>
<p>個人情報の取り扱い</p>	<p>お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。  本研究で得られた臨床情報およびそのデータの収集方法を将来、脳卒中や循環器疾患の研究のために二次利用する場合や、研究計画書を変更する場合があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所：長崎市新地町6番39号</p> <p>電話：095（822）3251</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00（土日祝日を除く）</p>